

執行部から分会のとりくみをすすめるための情報をお届けします。分会活動に役立ててください。

■ 第4回分会代表者会議は、10月23日(土)10:00 - 合同人対も兼ねます

第4回分会代表者会議を、第1回合同人対を兼ねて開催します。新カリをにらんだ定員要求を具体化しましょう。市高冬の要求書と分会要求書に、人事要求をしっかりと書き込んで市教委に提出します。

市教委の人事異動方針は、11月上旬には示されると思われます。

Zoomによるオンライン参加もできます。

ミーティングIDは 882 9584 5748、パスワードは 693581 です。

議案や資料を送りますので、アドレスを報告してください。

分会代表者会議・合同人対
10月23日(土)10:00-12:00
書記局にて
オンライン参加もできます。

■ 教育研究活動、憲法集会

①第71次京都高校教研。「ICT化と対話型のハイブリッドでゆたかな学び? 今こそ学校と授業をぶっちゃけ語ろう!」

ぜひご参加を。HRの分科会へのレポートを募集しています。

オンライン参加には、事前申し込みが必要です。

②第71次京都教研。全体会は12月18日(土)午後。

講演は、勝野正章さん(東京大学教授、教育行政学)。コロナ禍での世界の子どもたちの格差と貧困、日本の子どもたちの教育を受ける権利の実情、教育政策決定への教員が参加できる権限の大切さ、などを話してもらう予定です。教員免許更新制をめぐる最新情報が聞けるかもしれません。

分科会は、2022年1月23日(日)、30日(日)の2日間です。

③京都市教組50周年記念、京都市研究集会全体会は、10月22日(金)18:30 - 教文センターホールにて開催されます。

講演は、平野啓一郎さん(芥川賞作家)。「いま、教育従事者に語りたくないこと」(仮題)です。

④11・3 憲法集会 in 京都。13:30 から円山野外音楽堂にて

「憲法を活かす日本をつくる～市民が社会を変えるには～」と題して、伊藤千尋さん(ジャーナリスト、九条の会世話人)が講演します。

第71次京都高校教研
10月31日(日)10:00~15:10
教文センター(オンライン併用)
10:00 - 12:10 教科別分科会
13:10 - 15:10 課題別分科会

■ 組織拡大のとりくみ、その他

①京教済総合共済加入6%増の達成を目指します。9月の評議員会を受けて、日吉ヶ丘の新採の方2名に加入いただきました。共済活動は労働者どうしの「助け合い」です。とりわけ総合共済は大変お得であり、呼びかけられた方にも喜ばれるはずの共済です。若いうちに、特に結婚前に加入されるとよりお得ですが、そうでなくてもお得です。2012年度以降の新採の方には必ず声掛けをお願いします。今年度といわず、ぜひ、今年中に実現しましょう。

②京教済加入感謝企画「琵琶湖疎水見学ガイドツアー」への参加の声掛けをお願いします。黄色いチラシ、あるいは市高ニュース第6号を活用してお誘いください。10月23日(日)14:00 疎水記念館集合。

③各種署名やアンケート

全教「教職員要求・意識アンケート」。第1次集約は11月5日(金)、最終集約は1月31日(月)です。

教育署名。府向け署名は12月提出、国向け署名は2月提出です。

府知事宛てのコロナ署名は12月末までです。

■ その他

2021年総選挙特集の新聞全教号外を組合員数×3くらいの枚数で分会に配布します。組合は特定政党を支持することはしません。新聞全教の内容は、「選挙に行こう！2票に託す私の願い」、教育予算をふやそう、教職員の大幅増員を、少人数学級のさらなる前進を、教員免許更新制はきっぱり廃止、といった内容であり、問題となるようなものではありません。しかし、次の注意事項を踏まえた上で、職場での学習会や対話にご活用ください。

- ①ポストインや机上配布はせず、手渡しで扱ってください。
- ②手渡しの対象者は学校教職員とします。
- ③勤務時間中の手渡しと対話はしないでください。勤務時間の前や後に手渡ししてください。告示前でも告示後でも扱いは変わりません。

■ 「全集中アンケート」に寄せられた声の紹介

4. 組合に入ろうと思ってももらえない理由となりそうな、組合の「ダメなところ」はどんなところですか？ どのように変えればよいと思いますか？(その1)

- ・組合費についても少し抵抗がありました。今はないです。
- ・組合費が高いのはハードルを高くしていると思っています。人数との関係で仕方ないことも分かっていますが。
- ・ただただ組合費が高いです。本来組合費はなしでもよいと思います。上部組織へのお金はなしにしたいですね。
- ・組合費の高さ。外とのおつきあいとか紙類を少なくしてもう少し安いと…。
- ・組合費のことが大きな問題かと思えます。将来の暗い先行きが叫ばれる中、またかつてより多くの手当などが削られている今日、組合費の問題にはメスを入れざるを得ない状況かと思えます。
- ・組合費が高い。月500円なら加入してくれる人もいるだろうと思う。いろいろ考えはあるだろうが、「市高教組の組織率を上げる」ということを最優先にしないといけないのではないかと思う。
- ・組合費の高さについて、一律に下げることができれば簡単ですが、できなければ新規加入届について、その欄に半額免除(年 月まで)依頼なども制度だてる必要もあるのかと思えます。
- ・組合費に見合った活動が見えづらいところ。労力はかかるが、現在発行している「市高ニュース」はとても重要に感じる。

■ 当面の日程

10月16日(土)	市高組合学校②	10:00-	教育会館3階会議室
10月22日(金)	京都市教研全体会	18:30-	教文ホール
10月23日(土)	市高分会代表者会議	10:00-	書記局
	京教済加入感謝企画	14:00-	琵琶湖疏水記念館集合
10月28日(木)	市高執行委員会	18:30-	書記局
10月31日(日)	京都高校教研	10:00-	教文センター
11月2日(火)	市労連確定交渉③	15:00-	(常任執行委員会は14:00-)
11月3日(水)	憲法集会	13:30-	円山野外音楽堂
11月9日(火)	市労連確定交渉④	10:30-	(常任執行委員会は10:00-)
	9の日宣伝	18:30-	三条京阪
11月13日(土)	日本母親大会 in 沖縄	13:30-	オンライン
11月20日(土)	市高分会代表者会議	10:00-	書記局
	市高組合学校③	13:00-	教育会館3階会議室
	民主府政の会全体会	14:00-	ラポール
	過労死等防止対策シンポ	13:30-	池坊会館